

## 静岡 江川町交差点バリアフリー化



### 横断歩道増設 供用開始

静岡市中心市街地の回遊性向上とバリアフリー化のため、市が横断歩道の増設などを行っていた葵区の江川町交差点の工事が11日に完了し、供用が始まった。完成を記念し、障害者や高齢者などの地域住民を招いた渡り初

めやパネル展示のイベントが行われた。江川町交差点は、市中心部の商店街や百貨店、商業施設「新静岡セノバ」、役所などの結節点に位置する。しかし、歩行者は急階段の地下通路を利用しなければならず、障害者らから不便との指摘が寄せられていた。

市は2012年に平面横断の社会実験を実施。県警などと協議を重ね、昨年末から工事を進めてきた。渡り初めに参加した田辺信宏市長は、「歩いて楽しい街づくりの一環で行った。さらなるにぎわいの創出が期待できる」と述べた。

2015年7月12日 朝刊

①今までの交差点は、何が問題だったのでしょうか。

②新しく工夫したのは、どんなところでしょうか。

呉服町方面と新静岡セノバ方面（手前）を結ぶ横断歩道の増設工事が完了し、供用が始まった江川町交差点。11日午後、静岡市葵区

③あなたの街でバリアフリー化しているところを書きましょう。

年 組 名前

(小学校高学年・中学校 総合)